

第 3 7 9 回 役 員 会 議 事 要 録

1. 日 時 平成 2 7 年 1 1 月 2 4 日 (火) 自 9 時 3 0 分 至 1 1 時 0 0 分
2. 場 所 学 長 室
3. 出 席 者 中 井 学 長、功 刀 理 事 (副 学 長)、三 浦 理 事 (副 学 長)、
神 子 理 事 (副 学 長)、青 柳 理 事
【オブザーバー出席】千葉副学長、小沢副学長、中村事務局長、
平山監事

4. 審 議 事 項

- (1) 平成 2 7 年 1 2 月 期 期 末 特 別 手 当 に 係 る 役 員 の 業 績 評 価 に つ い て 資 料 1
- (2) 学 内 諸 規 則 等 の 制 定 に つ い て 資 料 2
- (3) 就 業 規 則 の 制 定 等 に つ い て 資 料 3

5. 報 告 事 項

- (1) 国 立 大 学 法 人 福 島 大 学 の 平 成 2 6 年 度 に 係 る 業 務 の 実 績 に 関 す る 評 価 結 果
に つ い て 資 料 4
- (2) 平 成 2 7 年 度 「 年 度 計 画 」 の 中 間 報 告 に つ い て 資 料 5
- (3) そ の 他

【 確 認 事 項 】

第 3 7 7 回 及 び 第 3 7 8 回 役 員 会 議 事 要 録 を 原 案 の と お り 確 認 し た。

【 審 議 事 項 】

- (1) 平成 2 7 年 1 2 月 期 期 末 特 別 手 当 に 係 る 役 員 の 業 績 評 価 に つ い て
中 井 学 長 か ら 標 記 に つ い て 提 案 が あ り、資 料 1 に 基 づ き、学 長 及 び 常 勤 理 事 に 係 る 業 績 評 価 に つ い て 説 明 が あ っ た。
審 議 の 結 果、原 案 の と お り 承 認 さ れ、今 後 の 手 続 き と し て 経 営 協 議 会 の 議 を 経 る こ と が 確 認 さ れ た。
- (2) 学 内 諸 規 則 等 の 制 定 に つ い て
功 刀 理 事 よ り 標 記 に つ い て 提 案 が あ り、内 容 に つ い て は 総 務 課 長 か ら 説 明 す る と の 発 言 が あ っ た。
引 き 続 き 総 務 課 長 か ら、資 料 2 に 基 づ き、総 務 省 「 独 立 行 政 法 人 等 の 保 有 す る 個 人 情 報 の 適 切 な 管 理 の た め の 措 置 に 関 す る 指 針 」 の 改 正 及 び マ イ ナ ン バ ー 制 度 へ の 対 応 に よ る 学 内 諸 規 則 等 の 制 定 案 に つ い て 説 明 が あ っ た。
審 議 の 結 果、原 案 の と お り 承 認 さ れ、今 後 の 手 続 き と し て 「 国 立 大 学 法 人 福 島 大 学 個 人 情 報 保 護 管 理 規 則 の 一 部 を 改 正 す る 規 則 」 に つ い て 教 育 研 究 評 議 会 で 審 議 す る こ と が 確 認 さ れ た。
- (3) 就 業 規 則 の 制 定 等 に つ い て
功 刀 理 事 よ り 標 記 に つ い て 提 案 が あ り、内 容 に つ い て は 人 事 課 か ら 説 明 す る と の 発 言 が あ っ た。
引 き 続 き 人 事 課 か ら、資 料 3 に 基 づ き、年 俸 制 に 係 る 業 績 評 価 の 運 用 に 関 す る 細 則 の 制 定 及 び マ イ ナ ン バ ー 制 度 対 応 に 伴 う 就 業 規 則 の 一 部 改 正 に つ い て 説 明 が あ っ た。
審 議 の 結 果、原 案 の と お り 承 認 さ れ、今 後 の 手 続 き と し て 就 業 条 件 検 討 委 員 会 に 諮

問、各事業場過半数代表者に提示、教育研究評議会に報告し、経営協議会の議を経ることが確認された。

【報告事項】

- (1) 国立大学法人福島大学の平成 2 6 年度に係る業務の実績に関する評価結果について
功刀理事から、平成 2 7 年 1 1 月 6 日国立大学法人評価委員会による標記評価結果を受けて作成した自己評価委員会総括について、資料 4 に基づき報告があった。
経営協議会及び教育研究評議会に報告することが確認された。

- (2) 平成 2 7 年度「年度計画」の中間報告について
各担当副学長から、資料 5 に基づき、評価責任者から提出のあった平成 2 7 年度「年度計画」の中間報告についての概要及び課題等の報告があった。
教育研究評議会に報告することが確認された。

- (3) その他
なし。